



# ドーム Duomo



duomo…イタリア語で町一番の教会という意味です。弊社がお客様や地域の人たちから親しまれ必要とされ町一番の会社になれるようにとの願いを込めてこの名前に決めました。

だんだんと春のおいがしてきた今日この頃、梅の花がとてもきれいに咲いていて、なんだかうれしくなりますね。でもそれと同時にやってくるのが、そう、花粉。聞くとところによると、すでに飛び始めているのかなんとか(2/21時点)。私はまだ感じ取ってはいないのですが、鼻と目を押さえながら戦々恐々とする毎日です。皆さんの周りにも、くしゃみや鼻水が出ている人がいませんか。一步また一步と、あなたのもとにも花粉が忍び寄っています。インフルエンザやコロナもまた流行っているとも聞きますし、最近あまり出番のなくなったマスクも、引っ張り出してきてもいいかもしれません。何はともあれ、健康第一でもうすぐ来る暖かな春を楽しみに待ちましょう!(^^)/

## リフォーム 和室から洋室への変更+断熱

### 「毎日の布団の片付けが大変...」

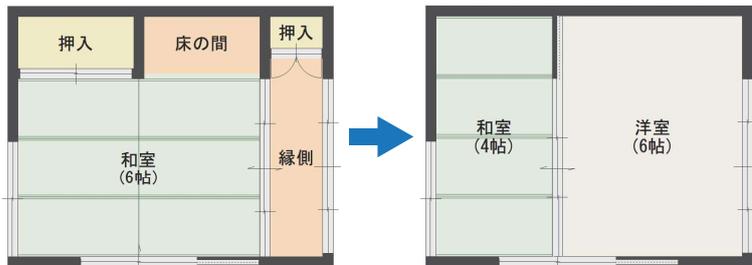
ご年齢を重ねられ、だんだんと布団での寝起きがしんどくなってこられたお客様。布団からベッドへ変えられるのを機に、寝室のリフォームをご相談いただきました。寝室として使っている和室は6畳。そこに床の間や押し入れ、縁側などがあり、全部で10帖のスペースでした。

お施主様のご希望は

- ・ベッドを置くためにフローリングにしたい
- ・縁側まで含めて一室にしたい
- ・ご主人のお仏壇のために畳のスペースも残したい

というもの。

そこに、弊社からのご提案で、シングルガラスだった窓を高断熱なものに交換し、床・壁・天井に断熱材を敷設するように計画しました。



和室部分が暗くならないように、仕切りの建具にはふすまではなく光を通す「ツインカーボ」を採用。ガラスではないので、割れる心配もありません。

また、法事などで大勢集まっても大丈夫なように、3連の片引き戸にして、開け放すと和室と洋室を一体利用できるようにしました。

ベッドはこれからご購入されるとのことなので、まだご感想は伺えていませんが、きっと快適に寝起きしていただけるのではないかと思います!またご感想をうかがえる時が楽しみです!

和室から洋室への変更はよくあるご希望ですが、全部まるっと変えてしまうのではなく、今回のように一部畳の部分も残してみても面白いですね!今年もまたリフォーム補助金が出ますので、気になっている方は是非ご相談ください♪



## えびすや株式会社

Tel: 086-284-6170  
〒701-1211 岡山市北区一宮113-1 FAX: 086-284-6175  
Mail: info@ebisuya-net.co.jp



えびすやHP  
Duomoバックナンバーもこちらから!

えびすや公式LINE  
Duomo更新やイベントのお知らせなど!

